

だんぼ通信

祝! 「だんぼ通信! 100号を発行!

たくさんのNPOや市民活動の団体さん、個人ボランティアの方にご協力いただきて「だんぼ通信」は今回で100号となりました!
今まで多くの方々にかかわっていただきましたが、その中から
いくつかの団体さんに、コメントをいただきました。



NPO法人太宰府障害者団体協議会 (あす・ラック工房)

だんぼ通信100号、おめでとうございます。

太宰府市のまちづくりの理念は「協働のまちづくり」と聞いていますが、文字通り市民が参加し交流を深めることが大切です。

うめさろんは、ボランティアの募集支援・団体活動一覧表の作成など、市民活動の支援を通じてまちづくりの先頭に立っていると感じます。

私達のNPO法人も設立以来、決算書の作成の手助けをしていただき、感謝しています。これまでの活動に拍手を送ると同時に、今後も市内の諸団体の困りごとに際して、ご指導していただくようお願いします。

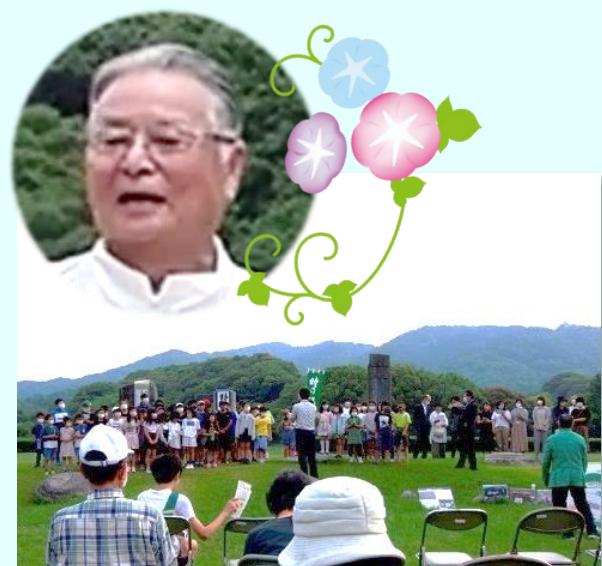
森口 忠彦

辰山会(ときやまかい)

6月10日午前6時10分、大宰府政庁跡。
3年ぶりにコロナの規制が解けた今年は、
大宰府市民遺産「太宰府における時の記念日の行事」は、250人の参加者で埋まりました。

今後、超高齢化した実行委員会を強化する
ボランティア体制を相談しながら、来年開校
150年を迎える水城小学校のお祝いにつな
げる行事を目指します。

高瀬 昭登



NPO法人歩かんね太宰府



私たちの団体が、うめさろんに一番出入りが多いと推測され、時には茶菓子に釣られてうめさろんの催事に参加している、歩かんね太宰府事務局長の深川です。

ちょっと言い訳をしますと、足繁くうめさろんに通うのは、貧乏団体の「歩かんね」が事務局会議や例会などで会議スペースを、無償で使わせてもらっているからです。

会議の合間にうめさろんのスタッフである淑女たちの動きをさり気なく観察していると、電話対応、市役所や他ボランティア団体などの対応が見事で、華もあるようで感心しています。これからも立ち寄りやすいうめさろんであってほしいと心から願っています。最後になりますが、だんぼ通信100号の発行おめでとうございます。継続は力なり！

深川 勝重



NPO法人 チャルカ・ジャパン



空尾クラブ



「だんぼ通信」第100号おめでとうございます。当法人は全国の被災地で活動する機会が多く、太宰府市内で活動する機会は今のところありませんでしたが、時々うめさろんや講座に行って、スタッフの皆さんや他団体の方々との交流を図っております。今後も市民活動の交流拠点としてあり続けてください。

山邊 悅弘

だんぼ通信の発行が100号を迎えること、おめでとうございます。

個人で本を出版しましたが、注文の取りまとめをうめさろんが引き受けってくれました。おかげで、東京、横浜、大阪、宮崎などからも購入申し込みがあり、購入者と電話で話ができたり、わざわざ尋ねて来られて様々な話ができたりと、私もコーディネーターとして、うめさろんへの協力ができたのではないかと思っております。

空尾 幹雄

一般社団法人 終活支援ネットワーク

終活支援活動そして、そば屋の事業開始後も、うめさろんには気軽に相談しています。会議室を借りたり、事業の方向性をアドバイスしてもらったり、時には資料の印刷の依頼なども。厚かましいお願ひも、うめさろんのスタッフから「良かよー」と言われるとそれだけで元気と勇気をもらえます。平たんな道ばかりではありませんが、共に太宰府の活性化を進めましょう。

森田 利七



太宰府市子ども文庫・読書サークル連絡協議会

だんぽ通信 100 号おめでとうございます。

私どもは7団体で構成されている協議会です。

市民図書館や地域の公民館などでのおはなし会や小学校の読み聞かせの活動のための絵本、大型絵本、紙芝居、マットなど多くの道具を共有して活用しています。事前打ち合わせや反省会など会議も必要です。それに伴い道具の保管、会議の場所の確保などが悩みの種でしたが、うめさろんに道具を置かせてもらい、会議場所を借りることで解決しました。また市民ボランティア団体一覧表を見て学童保育、高齢者施設からおはなし会の依頼などもありました。今後も共に頑張っていきましょう。いつもボランティア活動を支えていただきありがとうございます。



中村 優子



こどもみらい



だんぽ通信 100 号発行おめでとうございます。こども食堂を 2018 年に立ち上げて以来うめさろんには、スタッフ会議やチラシの印刷・ボランティア依頼など様々なことで大変お世話になっております。うめさろんは、ボランティア団体・市民・行政の架け橋であり地域の要だと感じています。これからも様々な人をつなぎ、さらに太宰府を盛り上げていって欲しいと願っています。

森 悅子

みなさん、たくさんのお祝いの言葉やコメントを、ありがとうございました。

うめさろんはこれからも、情報・交流の拠点として、NPO や市民活動をする皆様に役に立つ情報の発信、講座やイベントの開催を行っていきます。

また、行政や企業との「協働」についても引き続き取り組み、市民活動がしやすく、やりがいのあるまちづくりを目指します。



地域コミュニティ課



いつもお世話になっております。

市民活動について全くの初心者だった私ですが、知識も経験も豊富なスタッフの方々と関わりながら、非常に多くのことを学ぶ機会となり、とても感謝しています。

今後とも、市内のボランティアや、市民活動に取り組む皆さんと一緒に頑張っていきたいと思っていますので、どうぞよろしくお願ひいたします！

木田



予告

うめさろん持ち込み講座 かるかや物語の「朗読会」を行います

太宰府市民遺産第9号「苅萱の関跡とかるかや物語」をご存じですか？

仏教説話にある八苦の一つ「愛別離苦」のお話です。世の無常に打ちひしがれ、出家してしまった苅萱道心。その父を慕って幼い石童丸は遠路はるばる高野山まで旅をします。そこで出会った二人は…。父であり男であり一族の長である苅萱道心ですが、それ以前にひとりの人間としてどう生きるのか。

かるかや物語を伝える会の杢尾幹雄さんが書かれた脚本を、朗読します。

日 時：令和5年7月28日(金) 13:00～14:30

場 所：いきいき情報センター 201号室

料 金：無 料

申し込み：太宰府市NPO・ボランティア支援センター

(連絡先は、下記をご覧ください)



太宰府市NPO・ボランティア支援センター「うめさろん」

太宰府市五条3丁目1番1号 いきいき情報センター 2階

平 日 10:00～18:00 第2・第4 土曜日 12:00～18:00

(休業日 毎週日曜日、祝日、毎月最終水曜日、第1・3・5土曜日)

8月13日～15日、12月28日～1月4日)

TEL 092-918-3633 FAX 092-918-3644

MAIL dazaifu-volusen@wish.ocn.ne.jp

H P <http://umesalon.sakura.ne.jp/>



ホームページ



メール